

# 平成 20 年度全国学力・学習状況調査結果

～概要と課題、そして改善に向けて～

平成 20 年 10 月

稚内市教育委員会

－ 目 次 －

1	調査の概要	1
2	調査結果	3
(1)	学力調査(調査問題)	3
①	小学校国語 A(主として知識)	3
②	小学校国語 B(主として活用)	4
③	小学校算数 A(主として知識)	4
④	小学校算数 B(主として活用)	6
⑤	中学校国語 A(主として知識)	7
⑥	中学校国語 B(主として活用)	8
⑦	中学校数学 A(主として知識)	9
⑧	中学校数学 B(主として活用)	10
(2)	学習状況調査(質問紙調査)	12
(3)	質問紙調査票の項目と平均正答率との関係	16
(4)	学校調査(質問紙調査)	17

## 1 調査の概要

### (1) 調査の目的

- ア 国が、全国的な義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、各地域における児童生徒の学力・学習状況を把握・分析することにより、教育及び教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- イ 教育委員会、学校等が全国的な状況等との関係において自らの教育及び教育施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- ウ 学校が、各児童生徒の学力や学習状況を把握し、児童生徒への教育指導や学習状況の改善に役立てる。

### (2) 調査の対象とする児童生徒

稚内市立学校の以下の学年の原則として全児童生徒を対象に実施した。

【小学校調査】 小学校第6学年

【中学校調査】 中学校第3学年

### (3) 調査事項及び手法

#### ① 児童生徒に対する調査

##### ア 教科に関する調査

〔国語 A、算数・数学 A〕

- ・ 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能など(主として「知識」に関する問題)を中心とした出題

〔国語 B、算数・数学 B〕

- ・ 知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力などにかかわる内容(主として「活用」に関する問題)を中心とした出題

##### イ 質問紙調査

学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問紙調査を実施した。

#### ② 学校に対する質問紙調査

学校における指導方法等に関する取組や学校における人的・物的な教育条件の整備の状況及び児童生徒の体力・運動能力の全体的な状況等に関する質問紙調査を実施した。

### (4) 調査日時・解答児童生徒数

平成 20 年 4 月 22 日 (火)

【小学校調査】

1時限目	2時限目	3時限目	4時限目
308名	308名	308名	308名
国語A(20分) 算数A(20分)	国語B(40分)	算数B(40分)	児童質問紙(20分)

【中学校調査】

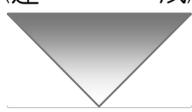
1時限目	2時限目	3時限目	4時限目	5時限目
335名	335名	335名	336名	336名
国語A(45分)	国語B(45分)	数学A(45分)	数学B(45分)	生徒質問紙(20分)

(5) 留意事項

本調査は、幅広く児童生徒の学力や学習状況を把握することを目的として実施しておりますが、実施教科が国語、算数・数学の2教科のみであることや、必ずしも学習指導要領全体を網羅するものでないことから、本調査の結果については、児童生徒が身に付けるべき学力の特定の一部であることを留意することが必要です。

本調査の結果については、個々の設問や領域等に着目して学習指導上の課題を把握、分析し、児童生徒一人一人の学習改善や学習意欲の向上につなげることが重要です。

調査結果の分析については、本市の正答率によって、次のとおり整理しています。

正答率 80%以上	★★★★★	(達成)
60%以上 80%未満	★★★★	
50%以上 60%未満	★★★	
50%未満	★★	
	★	

また、全国の正答率に加え、さらに本市との比較を次のとおり表記しています。

全国の平均正答率に対し、

5ポイントを超えて低い	▼▼	(下回っている)
5ポイント以内のマイナス	▼	(ほぼ同程度-やや下回っている)
5ポイント以内のプラス	△	(ほぼ同程度-やや上回っている)
5ポイントを超えて高い	△△	(上回っている)

質問紙調査では、「している」「どちらかといえばしている」と回答した児童生徒の割合が80%を超えたものを「高い傾向」、60%未満のものを「低い傾向」と分類しています。

平成20年度全国学力・学習状況調査の調査問題と質問調査の内容は、文部科学省のホームページに掲載されています。

<http://www.nier.go.jp/O8tyousa/O8mondai.htm>

## 2 調査結果

### (1) 学力調査（調査問題）

#### ① 小学校国語 A(主として知識)

##### 【学習指導要領の領域別集計結果】

区分	平均正当率(%)		
	稚内市	全 国	全国との比較
話すこと・聞くこと	★ ★ ★	76.1	▼▼
書くこと	★	53.3	▼▼
読むこと	★	44.5	▼▼
言語事項	★ ★	65.2	▼▼

##### 【課題】

##### 〔漢字の読み書き、使い分ける〕

- 書きの正答率は読みに比べて低く、「予防」往復」などの正答率が低い。また、同音異義語の使い分けに課題がある。

##### 《学習指導の改善策》

- 漢字の読みの誤りをなくすため、実際に表記して正しく発音するなどの指導を一層充実する。
- 書くことの指導において、同音異義語や類似した字形などを文脈に合わせて的確に使えるようにする。
- 文脈に合わせて使用する漢字や言葉を識別する習慣を付けることと、国語辞典や漢字字典を積極的に活用する指導を行う。

##### 〔文章を推敲する〕

- 文の構成や表現の効果を確かめ、推敲するために必要な事柄を指摘することに課題がある。

##### 《学習指導の改善策》

- 国語科のみならず、各教科等の学習において目的や課題に応じた観点に沿って、文の構成、文と文との意味のつながり、表現の効果などを確かめながら文章を読み返す指導を一層充実する。

##### 〔分かったことをメモに取る〕

- グラフなどの資料がどのような項目で構成されているかを理解した上で、得ようとする観点や内容に即して情報を正しく読み取り、分かったことを的確に書くことに課題がある。

##### 《学習指導の改善策》

- 目的や課題に応じてグラフや図形などの資料を教師が意図的・計画的に提示し、それらの読み方についての学習を一層充実する。

##### 〔段落の内容をとらえる〕

- 目的や意図に応じて段落の内容をとらえることに課題がある。

##### 《学習指導の改善策》

- 語句と語句との関係をとらえるため、重要な語句や中心となる語句が文脈の中で、どのように表現を変えているかを丁寧に読み取るなど、文章の中での語句の意味や役割についての学習を一層充実する。

## ② 小学校国語 B(主として活用)

### 【学習指導要領の領域別集計結果】

区分	平均正当率(%)		
	稚内市	全 国	全国との比較
話すこと・聞くこと	★ ★ ★	73.0	▼▼
書くこと	★	49.1	▼▼
読むこと	★	48.3	▼▼
言語事項	-	-	-

### 【課題】

#### 〔人物や場面の描写をとらえる〕

- 場面についての描写や登場人物の心情をとらえることに課題がある。

#### 《学習指導の改善策》

- 登場人物の行動や会話に加え、時間や情景などの描写に着目し、それらを関係付けながら人物の心情をとらえる学習を一層充実する。
- 表現に着目しながら必要な部分を繰り返し読んだり、優れた表現を書き写したりすることで想像したことを伝え合うなどの言語活動の充実を図る。

#### 〔情報を読み取って書く〕

- 必要な情報を正しく取り出し、整理することや例示を手がかりににして書き換えることに課題がある。

#### 《学習指導の改善策》

- 一つ一つの情報を正確に読み取るとともに、複数の情報を関係付けたり取舍選択したりして、目的や意図に応じて主体的に活用できるような学習を一層充実する。
- 自分の立場や主張を明確にした上で、その根拠として数値や事例などを正しく引用して書くなどの言語活動の充実を図る。
- 目的や課題に応じて、必要な情報を正確に取り出し、条件に即して書く指導が必要である。

## ③ 小学校算数 A(主として知識)

### 【学習指導要領の領域別集計結果】

区分	平均正当率(%)		
	稚内市	全 国	全国との比較
数と計算	★ ★ ★	76.8	▼▼
量と測定	★ ★	56.2	▼
図形	★ ★	72.7	▼▼
数量関係	★ ★	72.4	▼▼

### 【課題】

#### 〔乗数と積の大きさ、除数と商の大きさの関係〕

- 小数の計算における乗数の積の大きさ、除数と商の大きさの関係についての理解に課題があ

る。

《学習指導の改善策》

- 数直線や図などを用いたり、具体的な場面に当てはめたりして、数量の関係をとらえるようにし、乗数と積の大きさ、除数と商の大きさの関係を調べる活動を取り入れることが大切である。
- 簡単な場合に置きかえて考える活動を通して、児童自らが問題解決する手がかりを作っているような学習を一層充実する。

〔除法の意味(割合を求める場合)〕

- 基準量よりも比較量の方が小さい場面で、何倍かを求めるために除法が用いられることの理解に課題がある。

《学習指導の改善策》

- 割合(倍)が1より小さくなる場合の数量の関係を丁寧に指導することが大切である。
- 割合(倍)が1より大きい場合と小さくなる場合の両方について、式や数直線などを並べて提示し、双方を比較して関係をとらえられるようにする学習の充実を図る。

〔量の大きさについての感覚〕

- 重さや面積についての感覚を身に付けることに課題がある。

《学習指導の改善策》

- 日常生活での児童の体験等を踏まえ、量に関する様々な学習場面を通して、重さについての豊かな感覚を身に付けられるようにする。
- 具体物の重さを測定する際にも、まず測定値を予想してから測定し、重さの検討付けができるようにするなどの取組みが有効と考えられる。
- 身の回りの物の面積を予想してから測定したり、示された面積の図形を描いたりする活動を取り入れ、面積の数値と実際の広さとの対応を実感できる学習の充実を図る。
- 面積の基本的な単位の量である  $1\text{c m}^2$  と  $1\text{ m}^2$  以外にも、 $100\text{c m}^2$  や  $100\text{ m}^2$  の大きさを実感できる学習を一層充実する。

〔円グラフと百分率〕

- 百分率の意味についての理解に課題がある。

《学習指導の改善策》

- 日常生活の中で百分率が用いられている場面を探すなどの活動を充実させるとともに、それらが何を基準量としているかを考える活動を取り入れた学習を一層充実する。
- 数直線や線分図などを用いて、基準量、比較量、割合の関係をとらえられるようにする学習を一層充実する。

#### ④ 小学校算数B(主として活用)

##### 【学習指導要領の領域別集計結果】

区分	平均正当率(%)		
	稚内市	全 国	全国との比較
数と計算	★ ★	65.2	▼▼
量と測定	★	53.3	▼▼
図形	★	61.2	▼▼
数量関係	★	44.9	▼▼

##### 【課題】

##### 【事象の観察と判断の根拠の説明】

- 与えられた情報を整理したりして、筋道を立てて考え、示された判断が正しい理由を式と言葉を用いて記述することに課題がある。

##### 《学習指導の改善策》

- 問題を解決するために必要な条件を考慮し、与えられた情報を整理したり選択したりして、より効率的な解決の仕方を考えさせる学習を一層充実する。
- 図や表して問題場面を理解したり、求めることを確認したり、分かっていることを整理することで考える根拠を明確にしたりして、解決の見通しを立てる活動を取り入れる。

##### 【情報の選択と考え方の評価】

- 二つの異なる年の米の生産額(比較量)の大小を判断するために、各年の農業生産額(基準量)と米の生産額の割合の両方を基にする必要があることを理解し、そのことを基に他者の考え方が正しいかを判断して、その理由を言葉や式を用いて記述することに課題がある。

##### 《学習指導の改善策》

- 比較量の大小は、割合だけで決まるのではなく、基準量と割合の二つによって決まるという見方が出来るようにする学習を一層充実する。
- 根拠を明確にして互いの考えを表現し合う活動を積極的に取り入れる学習を一層充実する。判断や考えの誤りを指摘する場合、どの部分がどの様に誤っているかを明確にして、根拠を示しながら説明したり、どのように修正すればよいのかを検討したりする活動を取り入れる。

##### 【発展的に考えること(図形の性質と面積)】

- 長方形から四角形に図形を変えて考える発展的な場面で、図形の性質を基に面積の関係をとらえ、判断の理由を言葉や式を用いて記述することに課題がある。

##### 《学習指導の改善策》

- 問題の条件を変えた新しい場面で、発展的に考えたり一般化して考えたりする際には、既に分かっていることと新しい事柄との関係を把握することが大切であり、この理解を促す学習の充実を図る。
- 理由を説明する際には、「AだからBとなる」のように、Aという理由とBという結論を明確にすることが大切である。何についてどのようなことが言えるのか、何故言えるのか、どういう条件の場合に言えるのかということを明らかにしながら説明することが大切である。

##### 【解決方法の解釈と適用(掃除当番表)】

- 示された解決方法を理解し、その解決方法を用いて別の問題の解決方法を考え、それを数や

式、言葉を用いて記述することに課題がある。

《学習指導の改善策》

- 解決方法の全体を提示して、その内容を理解する活動や、解決の途中までを提示して、その後の解決過程を考え、説明する活動を取り入れる学習を一層充実する。

〔資料の数学的な解釈と関連づけ(身長)〕

- 身長の変化を表す折れ線グラフと身長の伸びを表す棒グラフについて、グラフの特徴を基にそれらの対応を考え、与えられた折れ線グラフが誰の身長の変化を表したものを判断することに課題がある。

《学習指導の改善策》

- 複数のグラフが示された場面で それぞれのグラフが何を表しているかをとらえることの大切さを理解させる。
- 複数の事象から条件に当てはまるものを見いだす場合には、確認すべき条件は何かを明確にして、それらを一つ一つ順に調べて判断していくことの大切さを理解させる。

## ⑤ 中学校国語 A(主として知識)

【学習指導要領の領域別集計結果】

区分	平均正当率(%)		
	稚内市	全国	全国との比較
話すこと・聞くこと	★★★	80.1	▼
書くこと	★	55.2	▼▼
読むこと	★★★	71.0	▼▼
言語事項	★★★	75.2	▼

【課題】

〔評価・批評を推敲に生かす〕

- 書いた文章を推敲する際に、論理の展開に着目して評価・批評することに課題がある。

《学習指導の改善策》

- 書いた文章を互いに読み合い評価・批評するような学習場面を設定する工夫を行う。文章の構成や論理の展開の仕方、材料の活用の仕方などに注目させ、根拠を示しながら評価・批評させる学習を一層充実させる。

〔随筆を読む〕

- 問題の指示内容である一文を抜き出すことへの理解に課題がある。

《学習指導の改善策》

- 文章の展開に即して、その内容や要点を読み取らせることが必要である。なお、文章、段落、文、文節、単語といった言葉の単位についての理解を確実に図る学習を一層充実する。

〔言語事項等〕

- 配列・配置に注意して書くことに課題がある。また、辞書を活用して、慣用句の意味を適切に書くことに課題がある。

《学習指導の改善策》

- 伝票や申込書など実用的な文章を書かせる際には、読む人の立場に立って、読みやすい文章

になるような指導を一層充実する。

- 分からない語があったり、言葉の使い方に疑問を感じたりしたときは、辞書を引いて意味や用法を確かめるという習慣を確実に身に付けさせる学習を一層充実する。

## ⑥ 中学校国語 B(主として活用)

### 【学習指導要領の領域別集計結果】

区分	平均正当率(%)		
	稚内市	全国	全国との比較
話すこと・聞くこと	-	-	-
書くこと	★	46.7	▼▼
読むこと	★ ★	60.8	▼▼
言語事項	★	60.5	▼▼

### 【課題】

#### 〔情報を更新する(フロリゲン)〕

- 資料に書かれている情報の中から必要な内容を選び、伝えたい事柄が明確に伝わるように書くことに課題がある。

#### 《学習指導の改善策》

- 様々な情報を吟味し、目的に応じて必要なものを選び取る能力を身に付けさせることが大切である。関連する複数の情報を比較し、共通点や相違点をまとめるなど、情報を整理する学習を一層充実する。

#### 〔目的意識をもって文学作品を読む(馬盗人)〕

- 表現に注意しながら文章を読み、読み取った内容を条件に合った表現に直して書くことに課題がある。

#### 《学習指導の改善策》

- 文学的な文章において、展開を整理したり、登場人物の行動や会話を比較したりする場合は、付箋やカードを使ったり、図や表にまとめたりすることが効果的である。その際、図や表にまとめることの意味を考えたり、生徒自らが図や表の形式を考えて、内容をまとめたりする学習場面を設けることが大切である。

#### 〔言葉について考える(全然)〕

- 読み取った情報を根拠として示しながら、自分の立場を明確にして意見を書くことに課題がある。

#### 《学習指導の改善策》

- 自分の意見や考えに説得力を持たせるためには、中心となる主張を明確にすることと、具体的な資料を活用して主張の裏付けとなる根拠を明らかにすることの学習を一層充実する。
- 言葉を大切にし、分かりやすく表現する力を身に付けるためには、国語を学ぶ基本的な資料として、国語辞典などを使って指導することが大切である。

## 【学習指導要領の領域別集計結果】

区分	平均正当率(%)		
	稚内市	全国	全国との比較
数と式	★★★	68.0	▼
図形	★★	62.7	▼▼
数量関係	★★	58.6	▼▼

## 【課題】

## 〔文字式の計算とその利用〕

- 与えられた文字式を具体的な事象と関連付け、その意味を読み取ることに課題がある。

## 《学習指導の改善策》

- 省略された演算記号を意識して、文字式の意味を読み取ることが出来るようにする学習を一層充実する。
- 数量の関係を文字式で表すときに、文字を具体的な数に置き換えることによって、演算を正しく決定できる学習を一層充実する。

## 〔平面図形の基本的な性質〕

- $n$  角形の内角の和を表す公式の意味の理解に課題がある。

## 《学習指導の改善策》

- 多角形の内角の和を表す式の意味を理解できるようにする学習を一層充実する。
- 式の意味を場面に即して読み取ることが出来るようにする学習を一層充実する。

## 〔グラフの変域〕

- $x$  の変域に対応する部分を、グラフ上に表現することに課題がある。

## 《学習指導の改善策》

- 与えられた  $x$  の変域から  $y$  の変域を求める場合には、 $x$  の変域の端点に対応する  $y$  の値を求めるだけでなく、グラフを用いて視覚的にとらえる感覚を豊かにする学習を工夫する。
- 具体的な事象を、関数を用いて考察するためには、変数のとりうる値の範囲に制限があることを意識出来るようにする学習を一層充実する。

## 〔反比例のグラフと点の座標〕

- 与えられた反比例のグラフから  $x$  と  $y$  の関係を式に表すことに課題がある。

## 《学習指導の改善策》

- $y$  が  $x$  に反比例する関係が、 $y = a/x$  の式で表現されることを理解出来るようにする学習を一層充実する。
- グラフから式をつくる事が出来る学習を一層充実する。
- 反比例と対比して、一次関数や関数  $y = ax^2$  などの関数の理解を深める学習を一層充実する。

## 〔一次関数の式と表〕

- 一次関数  $y = ax + b$  の  $a$  が、グラフの傾きであることの意味の理解に課題がある。また、一次関数の表から、変化や対応の特徴をとらえ、 $x$  と  $y$  の関係を  $y = ax + b$  の式であらわすことに課題がある。

《学習指導の改善策》

- 一次関数の式とグラフを関連づけて、傾きや切片を理解出来るようにする学習を一層充実する。
- 与えられた一次関数の表から、分かる特徴にもとづいて式  $y = ax + b$  をつくることのできる学習を一層充実する。

⑧ 中学校数学 B(主として活用)

【学習指導要領の領域別集計結果】

区分	平均正当率(%)		
	稚内市	全国	全国との比較
数と式	★	54.2	▼▼
図形	★	57.6	▼▼
数量関係	★	44.7	▼▼

【課題】

〔事象の数学的な解釈と判断(身長と推定)〕

- 言葉で表された式の特徴から数学的な意味を考え、事象を式の意味に即して解釈することに課題がある。また、事象を式の意味に即して解釈し、その結果を数学的な表現を用いて説明することに課題がある。

《学習指導の改善策》

- 問題場面を的確に理解し、必要となる式を適切に選択して問題解決が出来る学習を一層充実する。
- 変化の割合が一定であることをもとに、事象をとらえ直すことが出来るようにする学習を工夫する。また、数学的な解釈にもとづいて、事柄が成り立つ理由を説明出来る様にする学習を一層充実する。

〔発展的に考え、予想すること(位を入れかえた数)〕

- 予想された事柄が成り立つ理由を、示された方針にもとづいて説明することに課題がある。また、発展的に考え、予想した事柄を「～は、…になる。」という形で表現することに課題がある。

《学習指導の改善策》

- 整数の性質が成り立つ理由を説明するにあたり、いくつかの具体的な例を調べることを通して、理由を説明するための見通しを出来るようにする学習を一層充実する。とともに、事柄が成り立つことを説明するために、結論とその根拠を、文字式や言葉を用いて記述出来るようにする学習を工夫する。
- 数や図形に関する性質を考察する場面において、成り立つ性質を予想出来るようにする学習を一層充実する。また、数や図形に関する性質を予想し、「～は、…になる(である)。」という形で主語(説明する前提や根拠)と述語(説明される結論)を明確にして表現できるようにする学習を一層充実する。

〔複数の事象の統合(ベニヤ板と釘)〕

- 2つの事象において比例の見方や考え方が利用されていることを見だし、統合的にとらえ

ることに課題がある。

《学習指導の改善策》

- 複数の事象について共通する数量の関係を見だし、統合的にとらえることができる学習を一層重視する。

〔方針に基づく証明(重なりのある2つの三角形)〕

- 提示された方針をもとに、三角形が合同であることを示すために必要な要素を見いだして、証明することに課題がある。

《学習指導の改善策》

- 証明の方針を立てることが出来るようにする学習の一層の充実が必要である。

〔事象の理想化・単純化(富士山の気温)〕

- 言葉で表現された事柄について、変化の割合が一定であることから一次関数であることを判断することに課題がある。また、事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することが求める問題に対し、データが与えられていない標高に対応する気温の求め方について、その方法を説明することに課題がある。

《学習指導の改善策》

- 日常的な事象の理想化、単純化により、その特徴を的確に捉える学習を一層充実する。
- 多様な情報の中から、問題解決に必要なものを適切に選択することや事象を数学的に解釈し、問題解決に数学を活用出来るようにする学習を充実する。

(2) 学習状況調査(質問調査票)

① 小学校調査

○「高い傾向」を示した質問項目

質問番号	質問事項	稚内市	全 国
(1)	朝食を毎日食べていますか	95.4	95.4
(2)	学校に持っていくものを、前日か、その日の朝に確かめていますか	89.6	85.3
(4)	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	88.7	89.0
(9)	ものごとを最後までやりとげて、うれしかったことがありますか	91.2	93.5
(19)	携帯電話で通話やメールをしていますか(もっていない・全く、または、ほとんどしていない)	84.8	74.3
(21)	家の人と普段(月～金曜日)、夕食を一緒に食べていますか	86.7	88.0
(24)	家で食事をするときは、テレビを見ないようにしていますか(いつも見ている・時々見ている)	82.8	80.7
(26)	家で学校の宿題をしていますか	93.2	95.2
(29)	学校で友達に会うのは楽しいと思いますか	96.4	96.4
(30)	学校で好きな授業がありますか	91.2	92.4
(34)	学校のきまりを守っていますか	80.8	86.3
(35)	友達との約束を守っていますか	95.8	96.4
(38)	人の気持ちが分かる人間になりたいと思いますか	85.7	91.9
(39)	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	93.9	94.7
(40)	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	88.3	92.4
(44)	包丁やナイフを使って調理をしたことがありますか	84.4	86.3
(51)	国語の勉強は大切だと思いますか	84.1	89.4
(55)	国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	85.7	85.0
(62)	算数の勉強は大切だと思いますか	88.0	91.7
(67)	算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	81.1	87.4

●「低い傾向」を示した質問項目

質問番号	質問事項	稚内市	全 国
(20)	家の人と普段(月～金曜日)、朝食を一緒に食べますか	56.5	60.7
(25)	家で自分で計画を立てて勉強をしていますか	49.0	52.0
(27)	家で学校の授業の予習をしていますか	39.6	35.4
(28)	家で学校の授業の復習をしていますか	51.3	43.4
(31)	新聞やテレビのニュースなどに関心がありますか	57.1	66.1
(32)	今住んでいる地域の歴史や自然について感心がありますか	43.5	48.2
(43)	体の不自由な人やお年寄りや、困っている人の手助けをしたことがありますか	36.4	41.3
(49)	テストで間違えた問題について、間違えたところを後で勉強していますか	56.5	63.1
(50)	国語の勉強は好きですか	56.1	56.1
(57)	国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝えるように話の組み立てを工夫していますか	52.9	57.3
(61)	算数の勉強は好きですか	59.1	65.4

□その他

質問(9): 普段(月～金曜日)、何時ごろ起きますか

区分	午前6時より前	午前6時以降 午前6時30分より前	午前6時30分以降 午前7時より前	午前7時以降 午前7時30分より前	午前7時30分以降 午前8時より前	午前8時以降
稚内市	11.0	29.2	38.3	18.8	1.9	0.6
全 国	8.0	27.5	39.5	21.5	3.0	0.4

質問(10):普段(月～金曜日)、何時ごろ寝ますか

区分	午後9時より前	午後9時以降 午後10より前	午後10以降 午後11より前	午後11時以降 午前0時より前	午前0時以降
稚内市	6.8	42.5	33.8	14.6	2.3
全国	5.4	36.0	40.1	14.9	3.5

質問(12):普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか

区分	4時間以上	3時間以上 4時間未満	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	1時間未満	全く見たり 聞いたりしない
稚内市	24.0	18.8	25.6	22.4	7.5	1.6
全国	24.2	21.9	23.7	19.2	9.6	1.4

質問(13):普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲームをしますか

区分	4時間以上	3時間以上 4時間未満	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	1時間未満	全くしない
稚内市	7.1	11.0	15.9	25.0	31.2	9.7
全国	5.6	6.3	12.0	23.9	34.6	17.5

質問(16):学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強しますか

区分	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	全くしない
稚内市	3.6	4.9	29.5	34.4	20.8	6.8
全国	11.4	14.1	30.6	26.3	13.0	4.5

質問(19):学習塾(家庭教師を含む)で勉強をしていますか

区分	①学習塾に通っていない	②学校より進んだ内容や、難しい内容を勉強している	③学校の勉強でよく分からなかった内容を勉強している	②、③の両方の内容を勉強している	②、③の内容のどちらともいえない
稚内市	66.6	9.4	9.1	5.2	9.7
全国	51.5	23.6	7.8	7.8	9.0

## ② 中学校調査

○「高い傾向」を示した質問項目

質問番号	質問事項	稚内市	全国
(1)	朝食を毎日食べていますか	92.9	91.9
(2)	学校に持っていくものを、前日か、その日の朝に確かめていますか	86.3	83.3
(4)	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	89.5	90.4
(5)	ものごとを最後までやりとげて、うれしかったことがありますか	92.2	91.9
(21)	家の人と普段(月～金曜日)、夕食を一緒に食べていますか	81.0	80.4
(24)	家で食事をするときは、テレビを見ないようにしていますか(いつも見ている・時々見ている)	88.1	83.6
(29)	学校で友達に会うのは楽しいと思いますか	91.1	94.7
(34)	学校の規則を守っていますか	91.4	87.4
(35)	友達との約束を守っていますか	96.4	96.1
(38)	人の気持ちが分かる人間になりたいと思いますか	89.0	92.5
(39)	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	86.1	89.5

質問番号	質問事項	稚内市	全 国
(40)	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	89.0	90.5
(44)	包丁やナイフを使って調理をしたことがありますか	81.0	81.7
(64)	数学ができるようになりたいと思いますか	86.6	89.0

●「低い傾向」を示した質問項目

質問番号	質問事項	稚内市	全 国
(7)	自分には、よいところがあると思いますか	51.8	60.8
(15)	携帯電話で通話やメールをしていますか(もっていない・全く、または、ほとんどしていない)	35.2	42.8
(20)	家の人と普段(月～金曜日)、朝食を一緒に食べますか	41.1	40.6
(22)	家の人と学校での出来事について話をしていますか	58.9	57.9
(25)	家で自分で計画を立てて勉強をしていますか	37.2	34.2
(27)	家で学校の授業の予習をしていますか	25.6	28.4
(28)	家で学校の授業の復習をしていますか	45.9	39.6
(31)	新聞やテレビのニュースなどに関心がありますか	58.6	64.1
(32)	今住んでいる地域の歴史や自然について感心がありますか	21.4	23.5
(43)	体の不自由な人やお年寄りや、困っている人の手助けをしたことがありますか	40.5	41.7
(45)	「総合的な学習の時間」の勉強は好きですか	57.1	59.3
(46)	「総合的な学習の時間」の授業では、新しいことを発見できると思いますか	45.5	48.2
(47)	「総合的な学習の時間」の授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役に立つと思いますか	56.3	56.9
(49)	テストで間違えた問題について、間違えたところを後で勉強していますか	56.0	52.9
(50)	国語の勉強は好きですか	57.4	55.2
(53)	読書は好きですか	58.3	69.0
(54)	新しく習った漢字を実際の生活で使おうとしていますか	52.7	58.5
(56)	国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか	34.5	43.1
(57)	国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝えるように話の組み立てを工夫していますか	34.8	39.9
(58)	国語の授業で自分の考えを書くと、考えの理由が分かるように気をつけて書いていますか	52.7	55.5
(59)	国語の授業で文章を読むとき、段落や話のまとまりごとに内容を理解しながら読んでいますか	53.6	61.5
(61)	数学の勉強は好きですか	45.5	52.8
(63)	数学の授業の内容はよく分かりますか	50.5	65.5
(65)	数学の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか	56.3	63.6
(66)	数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか	29.7	34.6
(68)	数学の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか	55.3	62.7
(69)	数学の授業で公式やきまりをならうとき、その根拠を理解するようにしていますか	56.2	65.5

□その他

質問(9):普段(月～金曜日)、何時ごろ起きますか

区分	午前6時より前	午前6時以降 午前6時30分より前	午前6時30分以降 午前7時より前	午前7時以降 午前7時30分より前	午前7時30分以降 午前8時より前	午前8時以降
稚内市	4.8	17.9	40.2	28.3	8.0	0.9
全 国	8.3	24.4	32.4	25.7	8.1	1.1

質問(10):普段(月～金曜日)、何時ごろ寝ますか

区分	午後9時より前	午後9時以降 午後10時より前	午後10時以降 午後11時より前	午後11時以降 午前0時より前	午前0時以降 午前1時より前	午前1時以降
稚内市	2.4	6.5	25.9	38.1	17.6	9.2
全 国	0.7	4.6	24.1	40.1	21.3	9.0

質問(12):普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか

区分	4時間以上	3時間以上 4時間未満	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	1時間未満	全く見たり 聞いたりしない
稚内市	24.4	22.0	31.0	15.5	5.4	1.5
全 国	19.0	20.6	27.2	21.9	9.8	1.3

質問(13):普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲームをしますか

区分	4時間以上	3時間以上 4時間未満	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	1時間未満	全く見たり 聞いたりしない
稚内市	8.0	7.7	16.1	21.1	28.3	18.8
全 国	5.2	5.3	10.8	18.5	29.3	30.7

質問(16):学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強しますか

区分	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	全くしない
稚内市	3.0	8.9	24.4	31.5	16.7	15.5
全 国	10.2	25.5	29.7	16.7	10.2	7.7

質問(19):学習塾(家庭教師を含む)で勉強をしていますか

区分	①学習塾に通っていない	②学校より進んだ内容や、難しい内容を勉強している	③学校の勉強でよく分からなかった内容を勉強している	②、③の両方の内容を勉強している	②、③の内容のどちらともいえない
稚内市	62.8	6.0	5.1	8.6	16.4
全 国	35.8	18.3	10.7	25.8	8.8

※「□その他」の質問は、回答に「その他」、「無回答」がある場合、割合の合計が100%とならないことがあります。

### (3) 質問紙調査票の項目と平均正答率との関係

- 「朝食を毎日食べている」「どちらかと言えば食べている」と答えた児童生徒は、大幅に正答率が高い。
- 毎日同じくらいの時刻に「寝ている」・「起きている」と答えた児童生徒は、正答率が高い傾向にある。

⇒規則正しい生活習慣が学力に良い影響を与えている。

- 「家で学校の授業の復習をしている」と答えた児童生徒は、「していない」と答えた児童生徒より正答率が高い。
- 「家で宿題をしている」と答えた児童生徒は、「していない」と答えた児童生徒より大幅に正答率が高い。
- 「テストで間違えた問題を後で勉強している」と答えた生徒は、「していない」と答えた生徒より大幅に正答率が高い。

⇒家庭での学習習慣づけが重要である。

- 1日の読書時間で、「1時間以上2時間以内」と答えた児童生徒の国語の正答率は、「全くしない」と答えた児童生徒より正答率が高い傾向である。
- 「読書が好き」と答えた児童生徒は、「好きでない」と答えた児童生徒より国語の正答率が大幅に高い。算数・数学でも正答率が高い傾向である。

⇒読書(量)が学力向上に有効である。

- 学校のきまり(規則)について、「守っている」と答えた児童生徒は、大幅に正答率が高い。
- 友達との約束について、「守っている」と答えた児童生徒は、大幅に正答率が高い。

⇒規範意識と学力の相関関係が確認できた。

◇ 「規則正しい生活習慣の育成」、「家庭学習の習慣化」は、学校での指導に加え、各家庭との一層の連携・協力が必要である。

◇ 「規範意識」については、学校内にとどまらず、社会生活における法令について理解し、実践できるよう地域社会や家庭と一層の連携を図る必要がある。

(4) 学校調査（質問紙調査）

① 小学校調査(抜粋)

質問番号	質問事項	稚内市	全 国
(11)	児童は、熱意をもって勉強していると思いますか	92.3	91.8
(12)	児童は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか(そのとおりだと思う)	53.8	33.6
(13)	児童は、礼儀正しいと思いますか	77.0	87.1
(21)	「朝の読書」などの一斉読書の時間を設けていますか	92.3	93.2
(23)	放課後を利用した補足的な学習サポートを実施していますか	84.6	41.9
(24)	土曜日を利用した補足的な学習サポートを実施していますか	0.0	1.7
(25)	長期休業を利用した補足的な学習サポートを実施していますか	38.5	50.0
(70)	国語の指導として、家庭学習の課題(宿題)を与えましたか	100.0	98.7
(71)	国語の指導として、保護者に対して児童の家庭学習を促すよう働きかけを行っていますか	100.0	90.6
(76)	算数の指導として、家庭学習の課題(宿題)を与えましたか	100.0	98.8
(77)	算数の指導として、保護者に対して児童の家庭学習を促すよう働きかけを行っていますか	100.0	90.4

□その他

質問(14):第6学年の児童のうち、就学援助を受けている児童の割合(( )内は学校数を示す。)

区分	在籍していない	5%未満	5%以上 10%未満	10%以上 20%未満	20%以上 30%未満	30%以上 50%未満
稚内市	46.2(6)	7.7(1)	0.0	23.1(3)	7.7(1)	15.4(2)
全 国	19.2	17.0	20.9	23.8	10.2	6.0

② 中学校調査(抜粋)

質問番号	質問事項	稚内市	全 国
(11)	生徒は、熱意をもって勉強していると思いますか	100.0	85.1
(12)	生徒は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか(そのとおりだと思う)	60.0	44.0
(13)	児童は、礼儀正しいと思いますか	100.0	88.0
(21)	「朝の読書」などの一斉読書の時間を設けていますか	60.0	86.4
(23)	放課後を利用した補足的な学習サポートを実施していますか	90.0	57.2
(24)	土曜日を利用した補足的な学習サポートを実施していますか	10.0	3.4
(25)	長期休業を利用した補足的な学習サポートを実施していますか	80.0	77.0
(68)	国語の指導として、家庭学習の課題(宿題)を与えましたか	90.0	86.5
(69)	国語の指導として、保護者に対して児童の家庭学習を促すよう働きかけを行っていますか	70.0	66.6
(74)	数学の指導として、家庭学習の課題(宿題)を与えましたか	90.0	90.4
(75)	数学の指導として、保護者に対して児童の家庭学習を促すよう働きかけを行っていますか	80.0	66.9

□その他

質問(14):第3学年の生徒のうち、就学援助を受けている児童の割合(( )内は学校数を示す。)

区分	在籍していない	5%未満	5%以上 10%未満	10%以上 20%未満	20%以上 30%未満	50%以上
稚内市	50.0(5)	0.0	10.0(1)	30.0(3)	0.0	10.0(1)
全 国	8.3	16.8	25.2	28.8	10.6	6.3



平成 20 年度全国学力・学習状況調査結果  
～概要と課題、そして改善に向けて～  
平成 20 年 10 月作成

稚内市教育委員会学校教育課学校教育グループ  
〒097-8686 稚内市中央 3 丁目 13 番 15 号  
電話 0162(23)6519 FAX 0162(22)7913